



2020年7月30日

各位

会社名 株式会社ファインセンター
 代表者名 代表取締役社長執行役員 井上 洋一
 (コード番号 5994)
 問合せ先 執行役員経理部長 小林 努
 (TEL 0568-88-4355)

2021年3月期業績予想及び配当予想に関するお知らせ

2020年4月28日に公表いたしました2020年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)において未定としました2021年3月期の業績予想及び配当予想を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想値の修正

(1) 2021年3月期 第2四半期累計期間の連結業績予想 (2020年4月1日~2020年9月30日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 四半期純利益 (百万円)	1株当たり 四半期純利益 (円)
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	13,900	△2,100	△2,000	△1,700	△386円28銭
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	20,562	436	275	26	6円03銭

(2) 2021年3月期 通期連結業績予想 (2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	32,700	△800	△500	△600	△136円33銭
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	40,322	1,301	991	552	125円59銭

(3) 連結業績予想修正の理由

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大が当社グループの事業活動に与える影響について、合理的に算定することが困難なことから未定としておりましたが、足元では経済活動が徐々に再開していることから、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき連結業績予想を公表いたします。

国内及び東南アジアでは第2四半期以降徐々に持ち直し、第4四半期には概ね回復、北米は第2四半期には概ね回復、中国は年度通して感染拡大以前のレベルで推移するという前提のもと算定いたしました。

なお、新型コロナウイルス感染拡大に伴う経済への影響は、先行き不透明であります。当社グループにおきましては、従業員感染防止策の継続をしつつ、足元の稼働調整や固定費圧縮と並行して、HV用インバーター部品の増産や生産拠点の集約による効率化、自動化による省人などを着実に進め、今年度下期以降の収益につなげるべく、取り組んでまいります。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績につきましては、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 配当予想の修正

(1) 配当予想

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (2020年4月28日)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今回修正予想	—	0.00	—	10.00	10.00
当期実績	—				
前期実績 (2020年3月期)	—	30.00	—	40.00	70.00

(2) 配当予想修正の理由

当社は、株主の皆様への長期的利益還元を重要な経営課題の一つと考え、安定配当を行うことを基本としつつ、企業体質の強化及び今後の事業展開を勘案したうえで業績に対応した配当を行うこととしております。

2021年3月期の配当予想につきましては、連結業績予想と同様に未定としておりましたが、当社の配当方針及び上記業績予想に基づき、1株当たり配当金を10円00銭（中間配当金0円00銭、期末配当金10円00銭）と致します。

(注) 上記の配当予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績につきましては、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上